



ブルーヘブン

常緑／中高木／木本植物／外来種・園芸品種



科名 ヒノキ科ビャクシン属 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い、針葉樹

美しい銀青色の葉が一年を通して楽しめる。新梢はワックスで覆われるため灰白色を帯び、ひととき鮮やか。日当たりと排水の良い場所を好み、暑さ、寒さ、潮風に強い。植え付け直後の葉は緑色を帯びるが、根付くと青味が復活する。北米原産のコロラドビャクシンの園芸品種。



緑葉



葉



新葉



球果

Memo

積雪すると、枝が広がり樹形が変形してしまう。事前に縄やベルトで数箇所縛っておくと防げる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期	(鑑賞には向かない)											
🍒	果実	(鑑賞には向かない)											
🍁	紅葉												
🌱	施肥	(春先に緩効性肥料を少々)											
✂️	剪定												

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

幼木時は、枝葉の密度が粗いが、生長するにつれボリュームが出てくる。ブルー系のコニファーは、春先に緩効性肥料を与えると葉の発色が見違えてくる。但し、与えすぎると衰退するので注意する。

剪定

生長はやや早く、枝を直上させる。伸びすぎた枝は樹形を乱すので、円錐樹形からはみ出した枝は切り戻す。芯（主な幹）が2本以上になると円錐樹形が崩れるので、強い側枝は切除するとよい。

病虫害

病虫害は少ない。